

こんにちは、ぼん太の会の責任者、指導をしております会長の高橋です。普段は保育園の園長をしています。

短時間で活動を少しでも会の活動を理解してもらう為に10の自慢をあげることにしました。補足説明は私の力作写真と熱血トークでよりご理解頂ける事を目標に頑張ります。

① リサイクル！

盆踊りの太鼓練習は、空き箱とラップ芯を活用しています。

② 裏舞台を知る！

やぐらに乗り太鼓を叩くという表舞台の華やかさを知ると同時に準備、片付けに参加する事で、お祭りの舞台裏を知り文化の伝承に繋げようとしています。

③ たてわりの良さを知る！

核家族化で兄弟減少の中活動を通じて大家族のような経験が出来る。

④ 交換日記！

イベント毎、絵日記を宿題とし返事を書くことで反省と次回の意欲に繋げコミュニケーションを図っています。又日記には他の会員を思いやる内容が多く自然と他人を思いやる、周りを見る力が育っていくのがわかります。

⑤ 地域盛り上げ隊！

他の催し物や清掃に参加することで子ども達の視野を広くします。又実際に地域の方々と話し触れ合うことが出来ます。イベントで他の団体と交流が出来、コラボレーションも出来新しい人間関係が自然と出来人と人が繋がっていきます。

⑥ 手作り！

人の温かさを手作りの衣装を通じて知る事が出来ます。

⑦ 老人ホーム・保育園訪問！

デイケアサービスなどでは全く知らない老人の方々と戦争や、昔話でトークも弾み、職員の方々も子ども達のダンスを見て頂く事で心が元気になってもらえる事がわかり、保育園訪問では1歳児～子どもが子どもにソーラン節を指導し一緒に踊るなど他年齢交流が会の継続や指導の自信にも繋がり力を入れている活動です。

⑧ 年齢関係なく活動を経て責任能力、適材適所などを自ら知ることが出来る！

自分の意思で手伝ったり頼られる事で自信にも繋がり自分の位置を作ることが出来ます。それを見て自然と次に入ってくる子が年齢問わず背中を見て自身で成長していきます。

⑨ 自主財源の確保！

フリーマーケットで子ども達が売ったお金で誕生会ケーキや衣装に充てるなど、どうしたら売れるか？物の並べ方、呼び込みの声の出し方、接客の仕方、売る為の交渉術（ジャンケン半額法）を実践した中でお金を稼ぐ大変さ、大切さを学ぶことができます。

⑩ 未来に向かって新たな一歩！

会が主催となり企画、準備、内容から子ども達が参加し新しい力で古きを守り継続していきます。